

## 箕輪町地域包括支援センターについて

### 【地域包括支援センターの目的】

地域包括支援センターは、高齢者が、住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活を継続することができるようにするために、できるだけ要介護状態にならないような予防対策や介護サービス、医療サービスなどの様々なサービスを、高齢者のニーズや状態の変化に応じて、切れ目なく提供することを目的として、包括的支援事業等を地域において一体的に実施する役割を担う中核的機関として町が設置するものです。

### 【地域包括支援センターの設置】 <第1号被保険者数:7,428人(R5.1.31現在)>

地域包括ケアを有効に機能させるために、保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士(第1号被保険者3,000人以上6,000人未満ごとに1人)などの専門職の知識を活かしながら、常に情報を共有し、業務の理念を理解した上で、連携・共同の体制をつくり、チームとして活動しています。

### ○職員体制(令和6年3月1日現在)

職種	人数	備考
地域包括支援センター長(係長)	1	
保健師・地域保健等に経験のある看護師	4	(うち1人担当係長)
主任介護支援専門員	1	
社会福祉士	2	
作業療法士	1	
事務職員	1	
計	10	

### 町・地域包括支援C・福祉サービス事業所等の役割分担

